

日本NPO学会
第20回記念大会
公開シンポジウム

アート

ソーシャル デザイン

NPO

ART/SOCIAL DESIGN/NPO

社会を変えるソーシャルデザインにとって

アートの持つ創造性の力とは？

そこでのNPOの役割と可能性は？

異なる領域でこの問いに挑む論者による
「異業種ダイアログ」!

アート空間と身体性に接するオープニングアクトに続き考える。

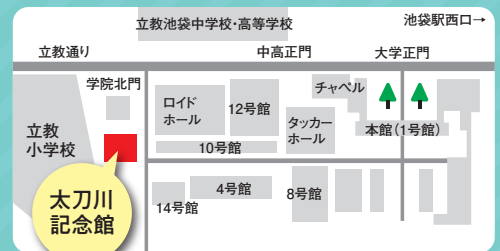
2018

6/10 日

14:00~17:00

会場

立教大学
池袋キャンパス
太刀川記念館3階カンファレンスルーム



オープニングアクト

『タバタバ』



作: ベルナルド=マリ=コルテス
翻訳: 佐伯隆幸
演出: 川口智子
出演: 滝本直子、山田宗一郎
音響: 島 猛
舞台監督: 伊東龍彦
写真: 遠藤晶
プロデュース: 中村陽一

シンポジウム
パネリスト



東京外国語大学
(国際紛争処理)
ジャストランベッター
伊勢崎賢治



劇作家、演出家
佐藤信



プロデューサー
残間里江子



建築家
西田 司



大会実行委員長、
立教大学(社会デザイン学)
ソーシャルデザイナー
中村陽一

モデレーター

お問合せ先

立教大学21世紀社会デザイン研究科委員長室(月~木 11:00~18:00)
[電話] 03-3985-2181 [メール] 21c-sd-kenkyuka@rikkyo.ac.jp

共催:立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科、社会デザイン研究所
協力:株式会社 ニッポン放送、株式会社 長谷川事務所(オープニングアクト)

参加費無料【申込不要】